

第49期 中間報告書

2019年3月1日 ▶▶ 2019年8月31日



 株式会社ジーフット

証券コード：2686



■ 経営理念

足元からのスタイル提案業

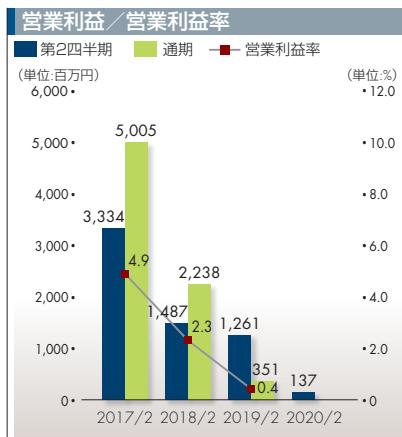
健康的で履きやすい魅力的な靴をリーズナブルに提供すること。

私たちジーフットは、その経営理念に「足元からのスタイル提案業」というスローガンを掲げながら、フットウェアのリーディングカンパニーとしてこれからの時代を先取りするグローバルな展開をスタッフ全員で目指していきます。

■ 財務ハイライト

	2017/2 (第2四半期)	2017/2 (期末)	2018/2 (第2四半期)	2018/2 (期末)	2019/2 (第2四半期)	2019/2 (期末)	2020/2 (第2四半期)
売上高 (単位:百万円)	54,405	102,224	51,339	97,282	51,168	95,013	48,803
営業利益 (単位:百万円)	3,334	5,005	1,487	2,238	1,261	351	137
経常利益 (単位:百万円)	3,349	5,027	1,499	2,279	1,270	388	150
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (単位:百万円)	1,837	2,680	630	751	162	△1,478	△319
1株当たり 四半期(当期)純利益 (単位:円)	43.22	63.03	14.82	17.67	3.81	△34.77	△7.52
1株当たり 純資産額(BPS) (単位:円)	593.52	607.29	613.74	608.72	593.25	542.00	522.71
総資産 (単位:百万円)	60,295	58,509	60,464	60,463	59,943	58,608	58,952
純資産 (単位:百万円)	25,257	25,843	26,127	25,913	25,254	23,074	22,253

※2018/2期以前は単体ベースの数値であります。



※2018/2期以前は単体ベースの数値であります。



株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2019年3月1日～2019年8月31日）における我が国の経済は、企業収益や雇用環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦の激化や中東情勢の緊迫化、日韓関係の悪化などの不確実な経済情勢の影響が懸念され、また、2019年10月には消費税増税が実施され、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような環境に対応すべく当社グループは、

- ・スポーツ・カジュアルを基軸とした品揃えの充実と売場の改革
- ・商品在庫の適正化による在庫効率の向上と原価率の改善

を本事業年度の最重要施策とし、専門店としてお客さまに満足いただける品揃えと売場作りを進めてまいりました。

これらの取り組みによる成果として、スポーツ靴の売上高は前年同期比1.7%増と堅実に推移し、商品在庫は前連結会計年度末比15億10百万円削減いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績概要につきましては、スポーツ靴の売上高の増加が婦人靴及び紳士靴の売上高の減少をカバーするまでには至らず、また、7月の冷夏・長雨の影響により夏物シーズン商品が低調であったため、売上高が減少する結果となりました。

売上総利益率につきましては、44.6%（前年同期比2.1ポイント減）となりましたが、これは商品在庫の適正化を目的とした在庫処分の積極的な推進が主な要因であります。

コスト構造改革の推進では、本社機能のスリム化や店舗賃借料の削減等により販売費及び一般管理費は前年同期比9億97百万円減少いたしました。

出退店につきましては、アスピーオンモール大阪ドームシティ店など10店舗を出店し、一方で不採算店舗を中心に9店舗を退店し、これらにより当第2四半期末における当社グループの店舗数は935店舗（国内894店舗、中国41店舗）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては488億3百万円（前年同期比4.6%減）となり、営業利益は1億37百万円（同89.1%減）、経常利益は1億50百万円（同88.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は減損損失など特別損失を2億68百万円計上しており、3億19百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億62百万円）となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



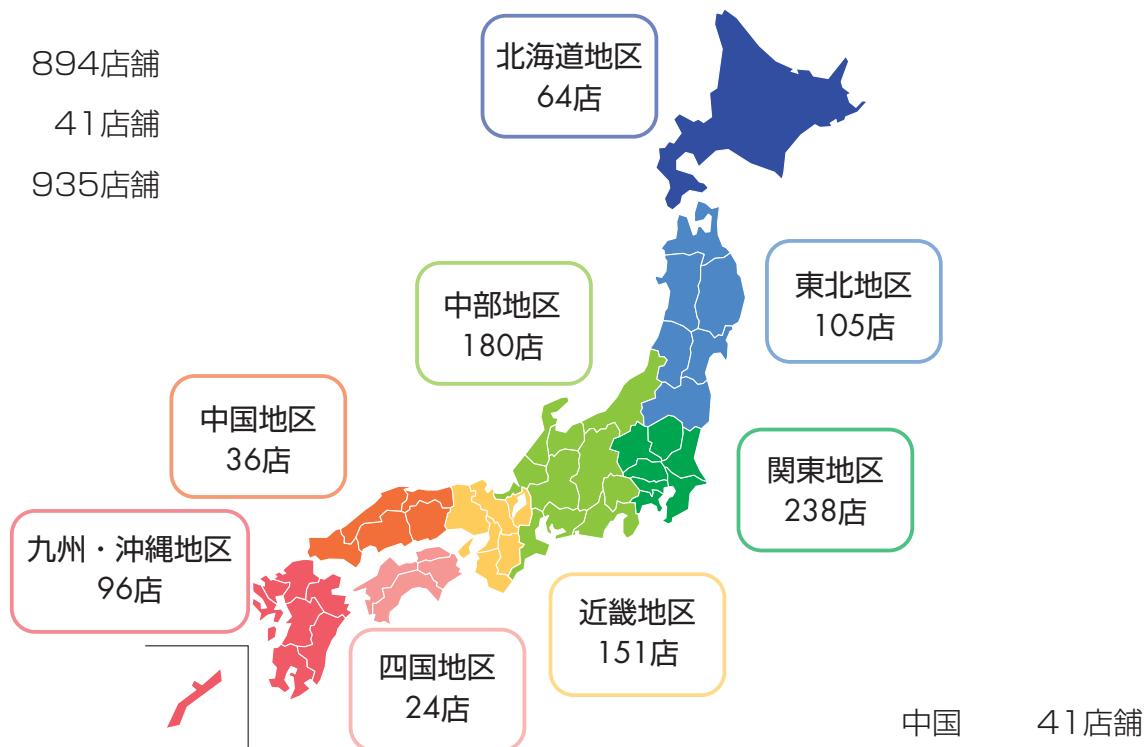
1株当たり純資産額(BPS)



※2018/2期以前は単体ベースの数値であります。

■店舗一覧

国内 894店舗
 海外 41店舗
 合計 935店舗



■業態紹介



ASBEE

オリジナルブランドのリーやマッドフッドから人気ブランドの最新モデルまで、ファッションとライフスタイルを提案するフットウエアのスペシャリティショップです。



Shoes
Greenbox

デイリーユースを意識した低価格商品から高品質なシューズまでを豊富にラインナップ。お客さまの暮らしをバックアップする地域密着型のフットウエアショップです。



Feminine Café

“スイート&キュート”をテーマにしたオリジナルシューズとの出会いを楽しむことができるカフェイストのレディースシューズショップです。

トピックス >>> 環境・社会貢献活動

社会貢献活動



「学校法人 ねむの木学園」の生徒の皆さまへ足型計測と靴の支援活動の実施。

東北復興支援



「イオン心をつなぐプロジェクト」への参加。

植樹活動



マレーシアでの植樹に参加。

PB商品紹介



Keds

コンセプトは「アメリカンクラシックカジュアルスニーカー」。1916年ブランド設立からカジュアルスタイルにコーディネートできるスニーカーを提案し続ける老舗ブランドです。



Lee

1911年にアメリカで始まったLee。ファッションデニムの代表ブランドとして日本に根付いたLeeは、きれいなカジュアルスタイルにマッチするブランドとして、幅広い層から支持を集めています。

ウエルネスライト (機能インソール)

心地いい靴、
選びやすくなりました。

Wellness Light

「履き心地を重視して靴を選びたい」
という、お客さまの声を反映して
株式会社ジャパネット物産が導入した
インソールに認定マークを導入しました。

しっかりアシスト
高反発タイプは衝撃吸収性が高く
長時間歩行でも疲れを軽減します。

やさしくフィット
低反発タイプは衝撃吸収性が高く
足裏の形状にフィットして歩行
の疲れを軽減します。

ダブルサポート
低反発と高反発素材の
組み合わせで
歩行をサポートします。

心地いい靴、選びやすくなりました。「履き心地を重視して靴を選びたい」という、お客さまの声にお応えして、快適さの基準をクリアしたインソールに認定マークを導入しました。

■ 四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	第49期 2019年8月31日現在
資産の部	
流動資産	46,027
固定資産	12,924
有形固定資産	3,054
無形固定資産	407
投資その他の資産	9,462
資産合計	58,952
負債の部	
流動負債	33,368
固定負債	3,329
負債合計	36,698
純資産の部	
株主資本	21,814
資本金	3,755
資本剰余金	3,586
利益剰余金	14,476
自己株式	△ 4
その他の包括利益累計額	422
新株予約権	16
純資産合計	22,253
負債純資産合計	58,952

■ 四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第49期 2019年3月1日から 2019年8月31日まで
売上高	48,803
売上原価	27,045
売上総利益	21,758
販売費及び一般管理費	21,621
営業利益	137
営業外収益	37
営業外費用	24
経常利益	150
特別利益	31
特別損失	268
税金等調整前四半期純損失	86
法人税等	233
四半期純損失	319
親会社株主に帰属する四半期純損失	319

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第49期 2019年3月1日から 2019年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 237
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36
現金及び現金同等物の期首残高	1,812
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,849

■ 会社概要

商号 株式会社ジーフット
 (英訳名 GFOOT CO.,LTD.)
設立 1971年10月
資本金 37億55百万円
従業員数 1,428名 (他、フレックス社員3,957名)
本社 東京都中央区新川一丁目23番5号
事業内容 紳士靴、婦人靴、スポーツ靴及びインポート雑貨の販売
店舗数 935店舗

■ 役員

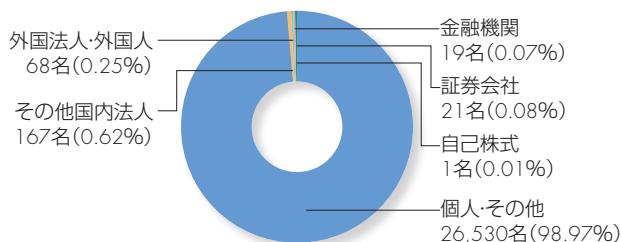
代表取締役社長	木	下	尚	久
常務取締役	三	津	井	洋
取締役	小	坏	博	史
取締役	木	村	正	光
取締役	柴	辻	康	之
取締役	守	一	善	樹
取締役	木	村	謙	一
取締役	山	口	聡	一
取締役 (社外)	柴	田	昭	久
取締役 (社外)	荒	川	正	子
常勤監査役 (社外)	布	施	弘	二
監査役 (社外)	下	山		宏
監査役 (社外)	竹	越		亮
監査役 (社外)	越	山	滋	雄

■ 株式の状況

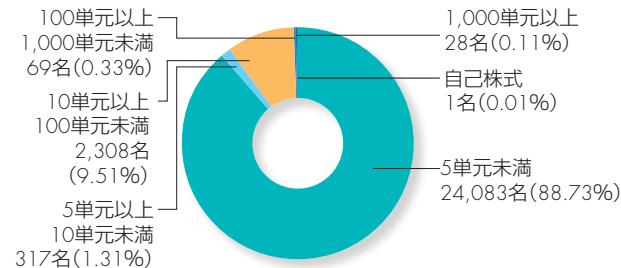
- 発行可能株式総数 144,000,000 株
- 発行済株式の総数 42,554,100 株
- 単元株式数 100 株
- 株主数 26,806 名
- 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
イオン株式会社	25,900	60.88
有限会社高田	900	2.11
イオンフィナンシャルサービス株式会社	670	1.57

● 所有者別株主数



● 所有単元別株主数





■株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	
定時株主総会	毎年5月	
基準日	定時株主総会の議決権	2月末日
	期末配当金	2月末日
	中間配当金	8月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
各種お問合せ先 郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 フリーダイヤル 0120-782-031 (代表)	
公告方法	電子公告 ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載します。 (アドレス) http://www.g-foot.co.jp/koukoku.html	
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部及び 名古屋証券取引所市場第一部	
単元株式数	100株	

株主優待制度のお知らせ

毎年2月末日及び8月31日現在の株主名簿に登録された100株以上所有の株主さまに対し株主優待券を贈呈。

所有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	株主優待券1,000円 (1,000円券1枚)
1,000株以上 2,000株未満	株主優待券5,000円 (1,000円券5枚)
2,000株以上	株主優待券10,000円 (1,000円券10枚)



ホームページも
ご覧下さい。



<http://www.g-foot.co.jp/>



本社 東京都中央区新川一丁目23番5号

